NIEもつけ ワークシート 下野新聞

㊲

小学校高学年向け

年　組

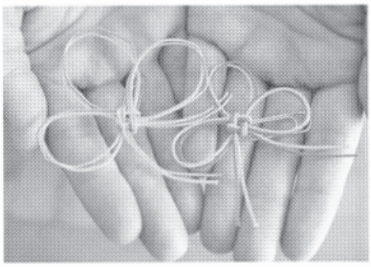
「感染者、差別しません」

真岡中「シトラスリボン運動」

【真岡】新型コロナウイルス感染者などへの差別や偏見の防止を訴えるために、シトラス（かんきつ）色のリボンを身に着ける「シトラスリボン運動」が真岡中で始まった。10月に同校生徒の感染が確認されたことをきっかけに運動を始め、生徒らは手作りしたリボンを制服の胸ポケットやかばんなどに取り付けて学校生活を送っている。（上野貴朗）

身に着けて意思表示

制服などに取り付けるシトラスリボンを持つ生徒



生徒が手作りしたシトラスリボン

三つの輪　地域、家庭と連携表す

負けない 新型コロナ

同校は生徒の感染を受け、うわさや思い込みなどによる生徒への誹謗中傷やいじめを懸念していた。誰もが感染する可能性がある中、地域住民や保護者有志でつくる「学校支援ボランティア」が運動を紹介し、実施が決まった。感染し、学校を休んだ後も「ただいま」「おかえり」と言えるような温かい学校にしたいと考えたという。

リボンは、生徒会の保健委員会が中心となり作った。ボランティアから作り方の指導を受けた委員がほかの生徒に教えながら、10月末に各クラスで製作した。贈答品を包む際などに用いる黄色や緑、ピンク色の「水引」を使い、手のひらサイズの大きさに仕上げた。リボンの三つの輪は「地域」と「家庭」、「学校（職場）」を意味する。

保健委員長の3年丸岡あい子さん（15）は「リボンを身に着けていると意思表示になり、一体感がある。戻ってきた人がいつも通り安心して学校に来られるようにと願って作った」と話した。

金澤長年校長は「生徒全体に『私もいつ感染するか分からない』という意識が高まっている。差別や偏見は絶対にあってはいけない。運動を契機に『ウィズコロナ』の時代をみんなで乗り切っていきたい」と語った。

（2020年11月12日付・下野新聞20面）

設　問

【1】小見出しの「身に着けて意思表示」とはどういうことですか。記事にある言葉を使って説明しましょう。

（①）を制服の（②）や（③）に取り付けるなどして身に着けることで（④）という意思を表示すること。

【2】シトラスリボンの三つの輪は何を意味していますか。

【3】真岡中の「シトラスリボン運動」を以下の観点でまとめましょう。

①きっかけ
②目的
③運動を紹介した人
④リボン製作の中心となった人
⑤実際にリボンを製作した人
⑥リボンの材料

【4】あなたが新型コロナウイルス感染症に関して心配していることや悩んでいることは、どんなことですか。考えを文章に表し、家族や友達に伝えてみましょう。

出題・監修は宇都宮市小学校教育研究会国語部会・皆川美弥子岡本北小副校長